

位置図



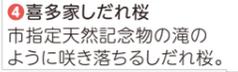
1 西田幾多郎記念哲学館
哲学者西田博士の業績やゆかりの品を紹介する哲学の博物館。安藤忠雄が設計。



2 旧能登街道の家並
藩政時代に金沢城下から能登へ続く街道。宿場として栄えた当時の面影を残す。



3 宵宮行列
4年に1度行われる白尾地区の祭礼。神輿を担ぎ、高さ8mののぼり旗を掲げ、中心通りを練り歩く。



4 喜多家しだれ桜
市指定天然記念物の滝のように咲き落ちるしだれ桜。

●かほく市の主な特産品



高松ぶどう
ぶどう栽培の歴史は約90年にもおよび。



かほくかり
甘くホクホクした食感が好評なさつまいも。



紋平柿
大玉で上品な味わいのざわし柿。



5 うみっころんど七塚・海と渚の博物館
昔の漁師達の生活道具や漁具類に触れ、体験学習ができる施設。

かほく東西幹線道路

一般県道黒川横山線

II期区間 (かほく市横山～宇気 間)



石川県土木部道路建設課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地
TEL(076)225-1721
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/douken/>



石川県県央土木総合事務所

〒920-8214 金沢市直江南2丁目1番地
TEL(076)239-3901
<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kenouci/>



石川のかがやく 未来を支えるみちづくり

事業概要

かほく東西幹線道路は、かほく市の地域間交流を促進するとともに、国道159号や河北縦断道路と一体となって幹線道路網を形成する石川県の「ダブルラダー輝きの美知」構想の東西幹線に位置づけられた延長1.8kmの重要な道路です。

このうち、国道159号から市道宇気23号線までのI期区間0.9kmについては、平成31年4月に完成し、JR七尾線で分断された地域が一体化され、利便性の向上や、安全・安心の確保が図られました。

続く市道宇気23号線から河北縦断道路までのII期区間0.6kmについては、令和元年度に事業着手し、河北縦断道路への連結により、新たな広域道路ネットワークが形成され、更なる交流促進や利便性の向上に寄与します。

▶ 全体計画

区 間／かほく市横山～松浜地内
 延 長／1.8km
 道路規格／第3種第3級
 設計速度／50km/h
 幅 員／6.0(11.0)m ※橋梁部 6.0(10.0)m

▶ I 期区間

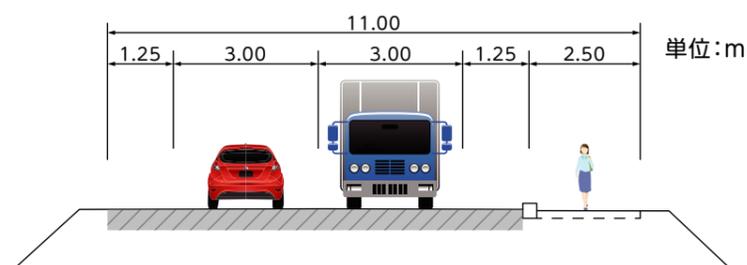
区 間／かほく市宇気～松浜地内
 延 長／0.9km
 事業期間／平成21年度～平成30年度

▶ II 期区間

区 間／かほく市横山～宇気地内
 延 長／0.6km
 事業期間／令和元年度～



標準断面図



事業効果

地域の連携強化

- かほく市の東西を結び地域間交流を促進
- 周辺にある公共施設等への利便性が向上



広域ネットワークの形成

- 国道159号や河北縦断道路等にアクセスし、広域交流ネットワークを形成
- 工業団地へのアクセス向上により物流の効率化を支援

安全安心の確保

- JR七尾線と立体交差となり、安全性が向上
- 歩道設置により安全な歩行空間を確保

